



坂戸市立入西小学校

# にっさい

【校訓】 自ら

【学校教育目標】

- ・考える子
- ・思いやる子
- ・げんきな子

令和8年1月7日発行 第10号

## 「入西小らしさ」

保護者の皆様、地域の皆様、旧年中は入西小学校の子どもたちが安心・安全に学校に通うことができるよう、ご協力をいただき、大変ありがとうございました。おかげさまで、1年間大きな事故もなく、無事に過ごすことができました。本当にありがとうございました。また、新たにスタートした令和8年もこれまでと変わらずに、ご支援ご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

さて、私にとっての令和7年は、地域の方々に支えていただきながら、「入西小らしさ」というものを考えてきた1年でした。何かの縁で、この入西小に通うことになり、生活を共にしているのだから、子どもたちには、入西地区の特色を生かした学習や子どもたち784名と教職員58名だからこそできる取組を経験させ、そこから自分自身を成長させる何かをつかんでもらえたらと考えています。日々の授業や日常の何気ない時間を大切にしながらも、大規模校だからこそ味わう事のできる体験、例えばたくさんの子との関わりや全校の元気なあいさつが響き渡る心地よさの体感などは入西小ならではのもの、をたくさん味わわせたいです。

また、入西小の伝統ともなっている4年生総合でのお米作りも、田植えから収穫までを体験したり、学区にある東洋ライスに見学に行ったり、地域の方を招いての感謝の会を開催したりしてたくさんの方に支えられていることを実感したことと思います。また、昨年度から始まった5年生の土器づくりも今年は長岡遺跡を学ぶことで地域に根差した取組になりました。他にも、3年生の戸口地区で伝わるお囃子に触れる取組や全校で地域の公園を巡りながら6年生を中心に異学年交流を行うわくわくウォーキングなどなど枚挙にいとまがありません。

令和8年も、「入西小らしさ」を追求しつつ、子どもたちや保護者の方々から「入西小が好き!」「入西小に通わせてよかった!」と

言ってもらえる学校を目指して、教職員一同尽力していきたいと思っています。

さあ、令和8年もがんばろう!!  
さて、みなさんは「入西小らしさ」って何だと思いますか?



## ★★★ お囃子体験に熱中！日本の伝統に触れる一日 ★★★

令和7年12月9日に戸口囃子会の方々を招き、お囃子体験を行いました。体験会では、太鼓や笛、鉦など、お囃子に使われる様々な楽器が紹介されました。戸口囃子会の方々が実際に演奏を披露すると、その迫力に子どもたちから歓声が上がりました。

公表は控えさせていただきます。

お囃子は、地域のお祭りには欠かせない大切な伝統文化です。今回の体験を通して、子どもたちはただ楽器を演奏するだけでなく、文化を受け継ぐことの意義や、地域の方々との交流の大切さを肌で感じることができました。子どもたちからは、「太鼓の音がすごかった」「お祭りで聞く音がこれだったんだ」といった感想が述べられました。ご協力いただいた戸口囃子会の皆様、ありがとうございました。

## ★★★ 保護者の皆様へ ★★★

児童たちが困ったり悩んだりしたときに、話を聞く場所として「さわやか相談室」を設置しております。ここでは、児童たちの困り事や悩み事などをさわやか相談員やスクールカウンセラーが話を聞くところですが、保護者の方がお子様のことで話を聞いてほしいときにも利用することができます。

また、本校では、さまざまな事情からクラスに入ることができない児童や欠席が続く児童に対し、自習の見守りなどを行うための「スペシャルサポートルーム」を設置しています。さわやか相談室と隣接しているため、さわやか相談員が支援に関わることもできます。お子様のことで心配なことがありましたら、お気軽に担任へご相談ください。

【さわやか相談室】相談できる日（※都合により不在の日もあります）

●さわやか相談員 : 週3日（火・水・木：8時45分～13時45分）

●スクールカウンセラー：月1日（ 水 : 9時30分～14時50分）

## ◆◆◆◆◆ 令和8年1月の学校行事予定表 ◆◆◆◆◆

公表は控えさせていただきます。